謹啓　初夏の候、みなさまますますご清祥のこととお拝察申し上げます。

　亡夫○○○○の葬儀におきましては、ご丁重なるご厚志を賜りまして、まことにありがとうございました。

　さて、来たる六月十二日は亡夫○○○○　　△△居士の七七日忌にあたります。つきましては、六月十日(日)　午前十一時より法要を営み、あわせて納骨をいたしたく存じます。

　法要後は供養のしるしまでに粗餐を用意しておりますので、亡夫を偲びながらお召し上がりいただければ幸いです。

　大変、恐縮でございますが、ご都合のほどを同封のはがきにて、五月二十五日までにお知らせいただければ、ありがたく存じます。

まずはご案内とお願いまで申し上げます。

敬具

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　施主　山本幸恵